面白い発想で製品を開発、夢を乗せEV電車もひた走る

「ワクワクできる仕事を」と、自由な発想で新製品を次々に生み出す淀川製作所。エンジンや医療機器などの試作品を製作する傍ら、朱の漆塗りが粋な和の電気自動車「Meguru」「Homare」の製作などユニークな作品開発も手がける。

現在は、イベントで人気の電車型EV（ロードトレイン）の受注製作が増加。累計50台を納品し、売上の2割を占める事業に成長した。事務所には、地域住民と職人が交流する場やゲストハウスを開設。楽しい交流で面白い発想を生んでいる。

住　所｜〒570-0003　大阪府守口市八雲中町1-13-16
ＴＥＬ｜06-6909-1770　**ＦＡＸ**｜06-6908-5735
創　業｜昭和36年　**設　立**｜昭和48年
資本金｜1,000万円　**従業員**｜16名
Ｈ　Ｐ｜https://www.yodogawa-ss.com/

■主な事業内容
試作品の設計・製造、板金加工、機械加工、小型電気自動車の製造・販売

■主な取引先（納品先）
電機メーカー、アミューズメント事業者、公園施設等

極み

自社で一貫した製作が可能。熟練職人の技術力も強み

溶接、製缶、機械加工、組み立てまでを自社で一貫。それを支えるのは、漠然とした発想を図面化するデザイナーや、旋盤や溶接、プレスなど熟練工の存在だ。職人同士、取引先との交流も活発で、発想力豊かな解決策を出し合い顧客の望みを叶えている。

取り組み

事務所に交流スペース設置。モノづくりで守口を元気に

誰もが気軽に立ち寄れる交流スペースを、本社2階に開設。2カ月に1度開催する交流会は、地域住民や職人のほか他府県からの参加者も多い。「モノづくりで守口を元気に」を合言葉に、様々な人とつながって楽しむ心や面白がる気持ちで、想像力を育んでいる。

今後の展開

電車型EVが海外にも進出。一品一様の製作をさらに推進

エコな電車型EV（ロードトレイン）は、静かで環境に優しく操作も簡単なため人気が上昇し、東南アジアのショッピングモールに進出。ご当地キャラクターを車体デザインに組み込むなど一品一様の製作体制で、国内外での受注製作拡大を目指していく考えだ。

株式会社淀川製作所

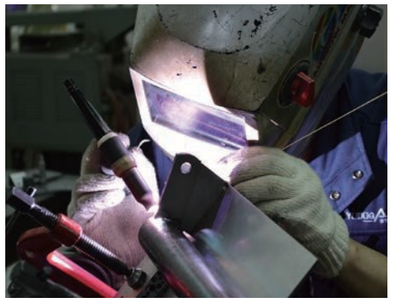
WEBサイト

代表取締役
小倉 庸敬さん

世の中にない製品を生み出したい一緒にオモロいもん作りましょ！

世の中にない面白そうな製品を思いついたら、まず作る。改良しながら、どう売るかを考える。ロードトレインはそうして生まれ、全国の遊園地やショッピングモールで活躍中です。新しいもんは採算とか考えんと、いっぺんアホになって作らんとええもんができひん。社員にも、製品開発は一般常識から離れてアホになってほしい。「アホになるために何が必要か」と社員に聞いたら「カラオケがええです」と。近々、カラオケボックスを会社に置きます。一緒に思いっきり歌って、オモロい製品を開発してくれる人、作ってくれる人、ぜひ来てください！

製作中のSL型ロードトレイン



溶接作業もお手のもの！

板金の曲げ加工も得意としています

推しポイント

福利厚生・働く魅力 職場環境

台所や宿泊場所、休憩設備が充実 交流の活発化に

モノづくりにおいて「自由な発想」を大切にする同社。そのスタンスをカタチにしたのが、本社併設のゲストハウスだ。キッチンや宿泊スペースのほかマッサージ機も設置。休憩や交流を目的としたスペースを設けると、社内外問わずコミュニケーションが生まれ、面白い発想やアイデアが湧き出てくるというわけだ。

例えば、加工中に出る端材を使った、新札を折らずに保管できる金属製のマネークリップで、「誰も持っていないものが欲しい」というニッチな需要を攻める。「ほかにはないもの」のアイデアを、粒ぞろいの職人がもつ高い技術力を活かして具現化していける環境があるのは、同社ならではといえるだろう。